

目標

区分	項目	直近値	目標	直近値の出典
S	小児科医師数	104 人	108 人以上 (令和 8 年度)※	令和 2 年 医師・歯科医師・ 薬剤師調査 (厚生労働省)
S	小児救急搬送の 軽症患者割合	77.6%	70%以下 (令和 11 年度)	令和 4 年版 救急・救助の現況 (消防庁)
P	輪番病院 深夜帯受診者 (一日当たり)	4.3 人	6 人以下 (令和 11 年度)	令和 4 年度 高知県医療政策課 調べ
S	安芸・中央・ 幡多保健医療圏の 小児救急体制	○高知市小児急患センター ○小児科病院群輪番制 ○あき総合病院及び幡多けん みん病院の小児救急	維持 (毎年度)	
S	中央保健医療圏 5 輪番病院、あき総 合病院及び幡多けん みん病院に勤務 する小児科医師数	55 人	59 人以上 (令和 8 年度)※	令和 4 年度 高知県医療政策課 調べ

※「第 4 章第 1 節 医師（医師確保計画）」の目標に合わせ、中間見直し（令和 8 年度）までの目標として設定

区分の欄 S（ストラクチャー指標）：医療サービスを提供する物的・人的資源及び組織体制等を測る指標
P（プロセス指標）：実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

小児医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標 ■県独自で追加した指標

Main data table containing various metrics such as population, birth rates, hospital statistics, and medical personnel across different categories and years.

ストラクチャー 病院や医療従事者の充実度

140

プロセス 医療者や看護の内容

アウトカム 医療の結果